

5. 産学公連携

5.1 東京イノベーションハブの活用

都産技研では、中小企業間の交流、企業と大学、学協会、研究機関などと交流・連携し、新たなビジネスを創出する場として約 400 m²のオープンスペースを本部に配置している。都産技研が主催する情報発信事業のほか、学協会が有するシーズや研究成果などを都内中小企業の製品化・事業化へ生かすためのシンポジウムや交流会、展示会などを開催し、産学公連携事業を推進した。

平成 26 年度の取り組みは以下のとおりである。

(1) 都産技研主催

開催年月日	催事名
平成26年 5月21日	MTEP セミナー「技術者のための知財セミナー 特許明細書の書き方」
平成26年 5月27日	MTEP セミナー「海外規格入門 改正 RoHS 解説～質疑応答付(第1回)」
平成26年 6月 4日	MTEP セミナー「海外規格精通シリーズ 中国編」
平成26年 6月10日	MTEP セミナー「海外規格入門 改正 RoHS 解説 2～質疑応答付(第2回)」
平成26年 6月19日～20日	研究成果発表会
平成26年 7月 4日	技術セミナー「照明器具の開発Ⅱ 照明と熱シミュレーションを利用した開発事例と最新技術の紹介」
平成26年 7月 7日	MTEP セミナー「LED 光源・LED 照明器具の国際規格～光・照明関連規格の現状と重要点～」
平成26年 8月19日	地域新産業創出基盤強化事業セミナー 「表面の光学特性計測技術と活用事例」
平成26年 9月 5日～6日	INNOVESTA!2014
平成26年 9月10日	MTEP セミナー「海外規格精通シリーズ 海外の安全規格～北米、欧州を中心とした世界の安全規格」
平成26年 9月25日	MTEP セミナー「海外規格入門シリーズ CE マーキング入門」
平成26年10月 8日	MTEP セミナー「海外規格入門シリーズ 欧州医療機器指令入門」
平成26年10月14日	MTEP セミナー「電気用品安全法 (PSE) 入門～PSE の対象から販売まで (届出・適合確認・自主検査の実際)～」
平成26年10月16日	重点4技術分野フォーラム (環境・省エネルギー技術分野) 「世界の化学物質規制を強み・チャンスへと変える環境経営」
平成26年10月22日	MTEP セミナー「海外規格精通シリーズ 北米編 (UL/CSA, FCC)」
平成26年10月29日	MTEP セミナー「海外規格入門シリーズ CE マーキング機械指令入門～初歩からリスク分析、マニュアル作成まで～」
平成26年10月31日	地域結集事業最終成果報告会
平成26年11月12日	重点4技術分野フォーラム (EMC・半導体技術分野) 「ミリ波帯の使い方と中小企業の参入機会」
平成26年12月 4日～5日	東京都教職員研究センターオーダーメイドセミナー
平成26年12月19日	経済産業省平成 25 年度補正予算事業「地域オープンイノベーション促進事業」新規導入設備活用推進セミナー「先端ものづくり (航空機) 産業の未来」
平成26年12月18日	MTEP セミナー「海外規格精通シリーズ CE マーキング機械指令」
平成27年 1月16日	MTEP セミナー「海外規格精通シリーズ CE マーキング低電圧指令」
平成27年 1月22日	重点4技術分野フォーラム (バイオ応用技術分野) 「ものづくり技術による次世代医療への中小企業参入の可能性」
平成27年 1月28日	MTEP セミナー「技術者のための知財セミナー 特許明細書の書き方」
平成27年 2月16日	MTEP セミナー「海外規格精通シリーズ CE マーキング EMC 指令」

開催年月日	催事名
平成27年 2月23日	MTEP セミナー「中小企業のこれからのものづくり ～国際標準戦略とものづくり～」
平成27年 2月24日	MTEP セミナー「CE マーキング入門シリーズ CE マーキング+改正 RoHS 指令入門 (第4弾)」
平成27年 2月26日	重点4技術分野フォーラム(ロボット技術分野) 「ベイエリアにおけるおもてなしロボットの研究開発」
平成27年 3月 5日	MTEP セミナー「海外規格精通シリーズ 改正 RoHS 徹底解説～基礎から実践まで～ (第2弾)」
平成27年 3月12日	MTEP セミナー「製品輸出に向けた国際規格対応～CE マーキングの取り組み方法と CE マーキング最新情報～」
平成27年 3月26日	経済産業省平成25年度補正予算事業「地域オープンイノベーション促進事業」新規導入設備活用推進セミナー「航空機・高所に適応した製品開発のための減圧環境試験」

(2) 都産技研共催

開催年月日	催事名	他主催者
平成26年 4月23日	ロボット研究会総会	ロボット研究会
平成26年 4月24日	東京都産業労働局新人研修	東京都産業労働局
平成26年 5月13日	日本技術士会見学会	(公社)日本技術士会
平成26年 6月13日	デジタル・イメージング技術の最前線	(特非)VCAD システム研究会
平成26年 6月27日	第26回木材塗装基礎講座	木材塗装研究会
平成26年 9月 3日	第26回第1回分科会 ～AM技術の誕生・発展・市場の最新動向～	(一社)日本粉体工業技術協会 静電気利用技術分科会
平成26年 9月12日	都市課題解決のための技術戦略プログラム普及セミナー 安全・安心編	東京都
平成26年 9月19日	FCVフォーラムⅡ「水素で走る車がやってくる—2020年に向けた燃料電池自動車への期待」	(一社)燃料電池開発情報センター
平成26年 9月30日	赤外線サーモグラフィ部門ミニシンポジウム	(一社)日本非破壊検査協会 赤外線サーモグラフィ部門
平成26年10月 2日	産業技術連携推進会議 第16回医療福祉技術シンポジウム	(独)産業技術総合研究所
平成26年10月24日	H26年度第3回トライボコーティング技術研究会	トライボコート研究会 ドライコート研究会
平成26年10月28日	サービスロボット開発における課題とモデルベース開発の活用	(一社)日本機械学会関東支部 東京ブロック
平成26年11月 7日～9日	サイエンスアゴラ2014	(独)科学技術振興機構
平成26年11月14日	金型耐久性を向上させる表面処理技術と素材開発の現状	(一社)日本塑性加工学会
平成26年11月19日	切削フォーラム21シンポジウム	切削フォーラム21
平成26年11月25日	セラミックス関係分析技術者研究発表会	(公社)日本セラミックス協会 会資源・環境関連材料部会
平成26年12月 2日	安全な省エネ社会の構築と中小企業支援	(一社)電気学会
平成26年12月10日	3Dものづくりのイマを知る・見る	荒川区
平成26年12月12日	2014技術交流会—最新の制振材料計測評価、解析、適用方法及び振動・騒音解析の動向	制振工学研究会
平成26年12月16日	定量NMRクラブ第3回会合「定量NMRと精度管理」	定量NMRクラブ
平成27年 1月23日～24日	カラーユニバーサルデザインの10年～これまでとこれから	(特非)カラーユニバーサルデザイン機構

開催年月日	催事名	他主催者
平成27年 1月30日	第9回東京FPGAカンファレンス2015 with プログラマブルデバイスプラザ	(特非)FPGAコンソーシアム
平成27年 2月 7日	産学公技術交流会目からうろこ第11弾 「日本を支えるモノづくりの現場」	循環型研究会
平成27年 2月12日	東京都ベンチャー技術大賞 受賞企業交流会	東京都
平成27年 2月13日	第1回ダイレクトバイオロジー研究会連 携イノベーション促進プログラム助成事 業キックオフミーティング	ダイレクトバイオロジー研 究会
平成27年 3月 6日	第146回講演会 光学材料の最新技術動向	(一社)プラスチック成形加 工学会
平成27年 3月10日	マテリアルライフ学会 表面-界面物性 研究会 2014 春期講演会	マテリアルライフ学会 表 面-界面物性研究会

(3) 都産技研後援

開催年月日	催事名	主催者
平成26年 5月28日	半導体ESD設計・検証・評価解析ワー クショップ	(一財)日本電子部品信頼性セン ター
平成26年11月27日～28日	第6回日本プラグフェスト	(一社)組込みシステム技術協会

(4) 都産技研連携機関との催事

開催年月日	催事名	主催者
平成26年 6月 7日	知的資産経営セミナー	(株)東京都民銀行
平成26年 7月 5日～18日	助成会審査(新製品・新技術開発・海 外展開技術支援)	(公財)東京都中小企業振興公社
平成26年 8月25日～29日	成長産業等設備投資特別支援助成事業	(公財)東京都中小企業振興公社
平成26年 9月16日～18日	先進的防災技術実用化支援事業 試 作品等顧客ニーズ評価・改良支援助成 事業	(公財)東京都中小企業振興公社
平成27年 1月27日	大学・大企業(特許・技術)説明会	(一社)コラボ産学官
平成27年 3月 4日	平成27年度助成事業説明会	(公財)東京都中小企業振興公社

5.2 コーディネート事業

コーディネート事業は、平成 21 年 4 月に東京都から都産技研に移管され本部を拠点として事業の推進を図ってきた。平成 22 年 2 月から多摩テクノプラザ開設に伴い、多摩テクノプラザを拠点とした多摩地域での事業も実施している。

産学公連携コーディネータは、本部では電機・電子、センサー・システム、機械・金属、情報・通信、環境化学・分析などの分野で 5 名、多摩テクノプラザでは生産技術・機械設計、環境・化学、機械・金属などの分野で 3 名の外部専門家に委嘱し、産学公連携に関わる相談、支援を行った。平成 26 年度の実績は以下のとおりである。

相談件数（件）

合計	内 訳	
	来所	電話、メール
1,383	364	1,019

成約件数（件）

合計	内 訳			
	産・学	産・公(官)	産・産	産・学・公
30	9	13	7	1

5.3 異業種交流事業

技術革新の急速な進展とともに、消費者ニーズの多様化・高度化など、社会経済環境が大きく変化している中で、経営資源が十分ではない中小企業が発展していくためには、業種を越えて互いの技術力やノウハウを提供し合い、新分野進出への方向性を探っていく異業種交流が有効な手段の一つとなる。こうした交流を促進するために、新しい異業種交流グループを発足させる「グループ形成支援」と既存グループ間の連携を促進する「グループ間交流支援」を行った。

(1) グループ形成支援

都産技研では、異業種交流グループ（旧称 技術交流プラザ）の新グループを昭和 59 年度から毎年発足させ、現在 27 グループ約 400 名の会員が活動している。

平成 26 年度は、本部および多摩テクノプラザにおいて異業種交流グループ会員を募集し、平成 26 年 7 月に新グループを結成した。各グループに専門の助言者を配置して、平成 27 年 3 月まで毎月 1 回交流会を開催し、自社紹介、都産技研施設の見学、講演会などを実施した。

グループ名	開催日	回数（回）	参加者数（人）
本部グループ	7月～3月、各1回	9	127
多摩テクノプラザグループ	7月～3月、各1回	9	168

(2) グループ間交流支援

1) グループ協議会

グループ協議会は、既存グループが活動状況や計画を報告することでお互いのグループ活動の参考にするとともに、グループ間の交流を促進する目的で開催している合同交流会の開催についても検討を行い、第30回合同交流会の開催を決定した。

会議名	開催日	参加グループ数(参加者数)
グループ協議会	6月16日	17(20)

2) 合同交流会および合同交流会実行委員会

グループ間の交流を深めるために、全グループのメンバーが一堂に会する第30回合同交流会を平成27年1月23日、東京都立産業貿易センター浜松町館にて開催した。本年度はより幅広い連携交流を図るため、新たに公益財団法人東京都中小企業振興公社および区部の異業種交流グループ、都産技研技術研究会メンバーも参加した。「中小企業革命<中小企業のネットワーク作りが日本の経済を復活させる～未来は中小企業から～>」のテーマのもと、①製品展示会(76社)、②基調講演(演題:技術が拓く日本の未来、講師:淑徳大学教授 北野大氏)、③プレゼンテーション(25社)、④名刺交換・商談会を実施した。開催に向けて、各グループから選任された委員による合同交流会実行委員会を設置し、実施内容を検討した。合同交流会および実行委員会の開催実績は以下のとおりである。

会議名(開催日)	開催回数(回)	参加者数(人)
第30回合同交流会(1月23日)	1	501
合同交流会実行委員会等	6	101

また、多摩テクノプラザを拠点として活動している4グループが、産業サポートスクエア・TAMAを会場に、平成26年8月19日、第2回多摩グループ合同交流会を開催し46名が参加した。

3) 既存グループへの支援

自主運営に移行している既存の25グループに対し、会議室の利用、講演依頼への対応、情報の提供など、グループ活動への支援を行うとともに、グループ会員からの相談に対応した。既存異業種交流グループが都産技研において定例会などを開催した実績は、以下のとおりである。

会議名	利用回数(回)	参加者数(人)
定例会など	101	851

5.4 業種別交流会

業界が抱えている技術的な課題を含めたニーズを的確に把握し、各事業に反映するために業種別交流会を開催している。中小企業の技術力向上のために、業界の活動状況や技術的問題点、今後の取り組みなどについての情報や意見の交換を行った。

No.	業 界 名	開催年月日	企業参加者数 (都産技研・商工部)	内 容
1	区内繊維関連業界	平成26年 7月9日	8 (11)	墨田支所、東京都産業労働局商工部、(公財)東京都中小企業振興公社の事業を説明。業界の現状と課題の報告および技術的支援に関する要望を受け、意見交換を行った。
2	多摩繊維関連業界	平成26年 7月10日	14 (11)	繊維・化学グループ、東京都産業労働局商工部、(公財)東京都中小企業振興公社の事業を説明。業界の現状と課題の報告および技術的支援に関する要望を受け、意見交換を行った。
3	東部金属熱処理工業組合	平成26年 9月10日	19 (10)	所内見学後、技術支援概要(機械技術グループ)を報告。熱処理業界から最近の状況、人材育成事業等の報告後、意見交換を行った。
4	超音波応用懇談会	平成27年 2月27日	4 (4)	都産技研の超音波応用技術に関する支援状況を説明後、業界からの要望を中心に意見交換を行った。
5	東京鼈甲組合連合会	平成27年 3月24日	17 (6)	東京都受託研究報告、開発試験経過報告および表面仕上げの実演等を実施後、今後の支援と取り組みについて意見交換を行った。

5.5 技術研究会

技術力および技術開発力の向上を目指す中小企業の技術者とともに、製品開発など、技術情報の交換を積極的に行った。

No.	名 称	設立年月	活 動 目 的	企業延べ参加者数 (都産技研)	開催回数
1	化学技術研究会	昭和62年 4月	化学技術の向上、相互の技術交換	75 (9)	4
2	静電植毛加工技術研究会	昭和62年 4月	静電植毛に関する知識と技術の向上、研究討論会などの開催、技術資料の収集	13 (2)	1
3	超音波応用懇談会	昭和63年 3月	超音波および周辺技術に関する知識と技術の向上、異業種間の交流など	115 (34)	9
4	PC情報研究会	平成元年 7月	パソコンを主体とする情報機器の高度利用技術の研究、講習会の開催など	122 (42)	22
5	締結問題研究会	平成6年 2月	締結部品の製造に関する知識と技術の向上、講習会などの開催、技術資料の収集	91 (36)	6
6	城東デザイン研究会	平成7年 4月	デザインに関する情報収集、デザイン力の向上、製品企画・デザインにおける異業種間の連携促進など	76 (20)	8
7	東京都健康福祉技術研究会	平成8年 4月	健康・福祉に関する機器・用具・用品の技術と応用、管理運用についての研究	106 (35)	6
8	粉末冶金技術研究会	平成9年 4月	粉末冶金全般に関する技術について、情報収集、情報交換、共同研究などを実施	73 (2)	2

No.	名 称	設 立 年 月	活 動 目 的	企業延べ 参加者数 (都産技研)	開 催 回 数
9	信頼性技術研究会	平成9年 4月	信頼性技術の向上、研究討論会・講演会などの開催、技術情報交換	145 (18)	9
10	CAD/CAM 研究会	平成9年 4月	CAD/CAM ソフトや各種工作機械における連携推進と情報提供	12 (0)	2
11	表面科学交流会	平成10年 4月	めっき会社を中心とした企業の連携を強化し表面科学に関する見聞を広める	30 (3)	3
12	ユニバーサルファッション製品の企画開発研究会	平成13年 10月	ユニバーサルファッション製品および高齢者対応製品の開発支援・情報交換	71 (11)	6
13	照明技術研究会	平成14年 4月	照明技術の研究、周辺技術に関する知識の向上のための情報交換	28 (6)	2
14	環境技術研究会	平成14年 4月	環境汚染技術と資源有効利用技術について情報交換を行い、企業の活性化に寄与する	45 (16)	3
15	循環型技術研究会	平成14年 7月	循環型技術の情報交換や、異業種交流・産学公連携による技術開発の場として活動する	120 (3)	1
16	八王子産地オリジナル製品開発研究会	平成14年 8月	八王子産地オリジナル製品開発のためのデザイン情報の交換、販路の開拓などの勉強会を行う	13 (3)	1
17	東京温度検出端工業会技術懇談会	平成18年 4月	温度センサーおよび貴金属メーカー間の技術交換、最新情報の共有	28 (3)	1
18	衣服圧研究会	平成21年 4月	ストレッチ素材、ストレッチ製品の市場拡大と国際競争力強化	15 (1)	1
19	東京都ロボット研究会	平成23年 4月	サービスロボットやその類似技術における技術面、ビジネスモデル、ブランド確立に向けた連携	170 (16)	6
20	塗膜性能評価研究会	平成23年 12月	情報交換、共同調査・研究などを通じ、既存の技術にとらわれない新たな評価方法の検討・普及	11 (3)	1
21	ガラス技術交流会	平成24年 3月	広くガラス技術に関して、会員相互の交流や国際交流を推進することによる、技術者の活性化や新技術の理解習得など	154 (31)	5
22	次世代自動車技術研究会	平成24年 4月	ハイブリッド車(HV)や電気自動車(EV)、燃料電池車、クリーンディーゼル車など、変化する自動車産業界での新たな市場開拓のための情報共有など	5 (2)	1
23	感性工学研究会	平成25年 1月	新しい工学技術分野としての感性工学について理解を深め、企業や研究者による製品の感性評価や感性工学技術の情報交換、会員相互による研究の協力体制の確立など	3 (1)	1

5.6 行政等支援機関連携

5.6.1 協定・覚書締結一覧

大学研究機関、産業支援機関、行政機関、金融機関と協定、覚書などを締結し、産業振興および中小企業振興のための事業連携を図っている。各機関との「協定書」、「覚書」の締結状況は以下のとおりである。

No.	機関名	協定書・覚書	締結年月日
1	(公財)東京都中小企業振興公社	協定書	平成18年 4月 1日
		覚書	平成19年 1月 4日
2	(一社)コラボ産学官	協定書	平成18年 8月10日
		秘密保持契約書	平成18年 9月 1日
3	産業技術大学院大学	協定書	平成19年 2月26日
4	首都大学東京	業務協定書	平成19年 3月15日
5	東洋大学 バイオ・ナノエレクトロニクス研究センター	協定書	平成20年 4月 1日
6	長岡技術科学大学	協定書	平成20年 8月26日
		覚書	平成21年 8月 6日
7	新宿区	協定書	平成20年 9月22日
8	東京都立多摩科学技術高等学校	覚書	平成20年10月14日
9	芝浦工業大学	協定書	平成21年 3月12日
		教育研究協力に関する協定	平成21年11月10日
10	板橋区	業務連携に関する覚書	平成21年 6月 3日
11	港区	協定書	平成21年 7月16日
12	多摩信用金庫	たましん事業支援センター の活用に関する覚書	平成21年 7月16日
13	府中市	覚書	平成22年 5月13日
14	国連大学サステイナビリティと平和研究所	覚書	平成22年10月28日
15	(独)産業技術総合研究所	協定書	平成22年11月24日
16	北区	覚書	平成23年 2月21日
17	(公財)まちみらい千代田	覚書	平成23年 4月14日
18	品川区	協定書	平成23年 6月 1日
19	東京都立産業技術高等専門学校	協定書	平成23年 9月12日
20	江東区	協定書	平成23年 9月14日
21	朝日信用金庫	協定書	平成24年 1月27日
22	(一財)機械振興協会	協定書	平成24年 3月 8日
23	(公財)日本発明振興協会	協定書	平成24年 4月 9日
24	江東信用組合	協定書	平成24年 6月 6日
25	東京電機大学	協定書	平成24年 7月23日

No.	機関名	協定書・覚書	締結年月日
26	明星大学	協定書	平成24年10月12日
27	(公財)東京都農林水産振興財団	協定書	平成24年12月7日
28	日野市	覚書	平成25年2月26日
29	昭島市	協定書	平成25年3月12日
30	城南信用金庫	覚書	平成25年3月13日
31	(一財)化学研究評価機構	協定書	平成25年3月21日
32	さわやか信用金庫	協定書	平成25年4月1日
33	(一社)東京工業団体連合会	協定書	平成25年9月5日
34	東京都商工会連合会	協定書	平成25年10月22日
35	西武信用金庫	協定書	平成25年10月28日
36	東京理科大学	協定書	平成25年11月5日
37	葛飾区	協定書	平成25年11月26日
38	(株)東京都民銀行	協定書	平成26年3月4日
39	(独)国立高等専門学校機構 東京工業高等専門学校	協定書	平成26年3月26日
40	法政大学	協定書	平成26年4月11日
41	東京東信用金庫	協定書	平成26年6月3日
42	芝信用金庫	協定書	平成26年6月11日
43	東京商工会議所	協定書	平成26年7月14日
44	青梅市	協定書	平成26年8月26日
45	青梅商工会議所	協定書	平成26年8月26日
46	千葉工業大学	協定書	平成26年9月30日
47	墨田区	協定書	平成26年11月13日
48	タイ工業省	協定書	平成26年11月25日
49	電気通信大学	協定書	平成26年12月9日
50	荒川区	協定書	平成27年3月3日

個別部署での協定締結

No.	機関名	協定書・覚書	締結年月日	連携部署
1	(株)日本政策金融公庫 立川支店	覚書	平成25年10月30日	多摩テクノプラザ
2	(株)日本政策金融公庫 大森支店	覚書	平成25年10月1日	城南支所
3	(株)日本政策金融公庫 千住支店	覚書	平成25年12月18日	城東支所
4	(株)日本政策金融公庫 江東支店	覚書	平成26年1月17日	墨田支所

5.6.2 大学などとの連携

大学や研究機関などと各種事業や共同研究に取り組み、連携事業を推進した。

- (1) 首都大学東京
 - ・都市科学・産業技術連携戦略会議
 - 全体会（1回）、ロードマップ策定・推進会議（1回）、フォローアップ部会（2回）
 - 課題マップ策定会議（1回）
 - ・「高度な防災都市」分野（平成24年度開始）で3テーマの共同研究を実施
 - ・「安全・安心」分野 3テーマの普及活動
 - 「国際モダンホスピタルショー2014」出展（7月）
 - 「都市課題解決のための技術戦略プログラム普及セミナー 安全・安心編」（東京都、都産技研、首都大、公社共催 9月）
 - 「イノベーション・ジャパン2014」出展（9月）
 - 「産業交流展2014」出展（11月）
 - 「第41回国際福祉機器展」出展（10月）
 - 「朝日ビジネスマッチング2014」出展（10月）
 - 「第18回いたばし産業見本市」出展（11月）
 - 「TOKYO TY ビジネス交流展2015」出展（2月）
 - ・研究成果発表会（6月）で発表および外部評価委員委嘱
 - ・共同研究9テーマ実施
 - ・客員研究員として2名登録
 - ・インターンシップ4名受け入れ（8～9月）
 - ・研究者交流会（本部、6月）
 - ・「システムデザインフォーラム2014」（10月）後援
 - ・「TIRI NEWS 10月号、協定機関の紹介」記事掲載
 - ・「スマートQOLプロジェクトにおける運営委員会」委員派遣（3月）
- (2) 産業技術大学院大学
 - ・研究成果発表会（6月）で発表
 - ・委員、講師の派遣
 - 「オープンインスティテュート(OPI)企画経営委員会」（5、6、11月）
 - 「Project Based Learning(PBL)活動」（7月）
 - 「第1回企業内中核人材育成懇話会」（7月）
- (3) 東京都立産業技術高等専門学校
 - ・研究成果発表会（6月）で発表
 - ・インターンシップ1名受け入れ（8月）
 - ・共催講座開催「振動試験規格と振動試験の進め方」（11月）
 - 「地震による揺れの低減技術」（12月）
 - ・委員の派遣
 - 地域連携推進委員（平成26年3月～平成27年2月）
 - 運営協力者（平成26年7月～平成26年9月）

- (4) 東京都立多摩科学技術高等学校
- ・科学技術アドバイザー派遣（12月）
「都産技研が推進する『3D デジタルものづくり』について」
- (5) 長岡技術科学大学
- ・実務訓練生2名受け入れ（10月～2月）
 - ・研究者交流会（本部、6月）
 - ・共催講座開催
「品質管理者のための故障解析」（10月）
「システム安全専攻 東京特別講演会」（11月）
- (6) 芝浦工業大学
- ・客員教員として8名登録
 - ・連携大学院生1名受け入れ（8月～3月）
 - ・研究成果発表会（6月）で発表および外部評価委員委嘱
 - ・共同研究1テーマ実施
 - ・「文部科学省：地（知）の拠点事業」「大学発シーズ・ニーズ事業」における協力
「ベイエリアロボティクスフォーラム キックオフ・シンポジウム」共催、講師派遣（4月）
「ベイエリアロボティクスフォーラム 2014Fall」講師派遣（12月）
 - ・「JST 新技術説明会」共催、講師派遣
 - ・「TIRI NEWS 6月号、協定機関の紹介」記事掲載
- (7) 東京電機大学
- ・研究成果発表会（6月）で発表
- (8) 明星大学
- ・研究成果発表会（6月）で発表
 - ・多摩テクノプラザ見学会（6月）
- (9) 東京理科大学
- ・インターンシップ1名受け入れ
 - ・研修生10名受入
 - ・共同研究1テーマ実施
 - ・研究成果発表会（6月）で発表
 - ・「経済産業省：地域オープンイノベーション事業」における協力
「東京理科大 TLO との連携担当者会議」4回（5、6月）
「地域オープンイノベーション運営協議会」（11月）
- (10) 独立行政法人産業技術総合研究所
- ・共同研究3テーマ実施
 - ・知的資産経営講座への研究員参加
 - ・「臨海地域産学官連携フォーラム」共催（6月、10月、2月）

- ・「産総研デジタルヒューマン技術協議会」への都産技研職員参加（6月）
 - ・研究成果発表会（6月）で発表
 - ・「TIRI-AIST(環境管理技術研究部門)意見交換会」開催（12月）
- (11) 公益財団法人東京都農林水産振興財団
- ・研究成果発表会（6月）で発表
 - ・共同研究3テーマ
 - ・「東京農業イノベーションプラットフォーム事業」への委員派遣（5月）
 - ・「TIRI NEWS 12月号、協定機関の紹介」記事掲載
- (12) 一般社団法人コラボ産学官
- ・「経済産業省：ものづくり中小企業・小規模事業者等連携事業創造促進事業シーズ発掘事業」における協力
 - 「シーズ発掘選定委員会」への委員派遣（9月ほか計5回）
 - 「事業化形成委員会」への委員派遣（11月）
 - 「信用金庫担当者向けシーズ説明会」への講師派遣（12月）
 - 「信用金庫顧客向けシーズ説明会」共催、講師派遣（1月）
 - ・第11回（10月）、第12回（3月）研究成果発表会後援
 - ・「コラボ産学官設立10周年記念フォーラム」後援（10月）
 - ・「産学金学官連携研究会」後援（12月）
- (13) 一般財団法人機械振興協会
- ・研究成果発表会（6月）で外部評価委員委嘱
 - ・「TIRI NEWS 9月号、協定機関の紹介」記事掲載
- (14) 一般財団法人化学研究評価機構
- ・標準化調査研究企画委員会 委員派遣
- (15) 独立行政法人国立高等専門学校機構 東京工業高等専門学校
- ・研修生2名受け入れ
 - ・東京工業高等専門学校見学会（5月）
 - ・研究成果発表会（6月）で発表および外部評価委員委嘱
 - ・「信頼性・安全技術研究会 例会」における研究員交流（1月）
 - ・「3Dプリンタ活用講座 中級編」への講師派遣（2月）
- (16) 法政大学
- ・協定締結 4月11日
 - ・本部見学会（4月）
- (17) 電気通信大学
- ・協定締結 12月9日
 - ・共同研究1テーマ実施

5.6.3 区市町村などとの連携

地域の中小企業を支援している区市町村などとの連携強化に努め、産学公連携に関する技術相談支援の拡大をはじめ、都産技研利用企業への利用料補助制度の実施など、企業支援の充実を図った。平成26年度の取り組みは以下のとおりである。

(1) 区部での連携

1) 城東地域

① 墨田区

- ・協定締結 11月13日
- ・「すみだものづくりフェア」後援(11月)

② 江東区

- ・都産技研利用料助成を継続実施
- ・「第10回こうとう産学交流会」後援および講師派遣(7月)
- ・「江東区民まつり 産業展」出展(10月)
- ・「the 東京湾岸・起業家交流会 2014」後援および産学公連携コーディネータ相談ブース出展(11月)
- ・産学公連携セミナー「技術セミナー&城東支所施設見学会」開催(11月)
- ・「異業種交流グループ合同交流会」後援を依頼(1月)
- ・「中小製造業者が活用できる補助金・助成金事業説明会」講師派遣(2月)

③ 荒川区

- ・協定締結 3月3日
- ・都産技研利用料助成を継続実施
- ・城東・城北地域産学公連携セミナー「3Dものづくりのイマを知る・見る」共催(12月)
- ・「異業種交流グループ合同交流会」後援を依頼(1月)
- ・「第36回荒川区産業展」出展およびコーディネータ相談を実施(3月)

④ 足立区

- ・都産技研利用料補助を継続実施

⑤ 葛飾区

- ・都産技研利用料補助を継続実施
- ・「葛飾区第30回産業フェア運営実行合同委員会」への委員派遣(4、5月)
- ・「葛飾区産学公連携推進協議会」への委員派遣(7月)
- ・「葛飾区工業振興会議」への委員派遣(8月)
- ・「第30回葛飾区産業フェア」出展(9月)
- ・「異業種交流グループ合同交流会」後援を依頼(1月)
- ・「第1回町工場見本市 2015」出展(2月)
- ・地域連携シンポジウム「産学公金連携で事業拡大」実施(3月)

⑥ 江戸川区

- ・都産技研利用料補助を開始
- ・「第2回下町サミット」出展および産学公連携コーディネータ相談を実施(7月)
- ・「中小製造業者が活用できる補助金助成金事業説明会」後援および講師派遣(3月)

2) 城南地域

① 品川区

- ・都産技研利用料助成を継続実施

- ・本部見学会（7月）
 - ・「品川区ものづくり商談会」後援および産学公連携コーディネータ相談を実施（9月）
 - ・「異業種交流グループ合同交流会」後援を依頼（1月）
- ② 大田区
- ・「第7回大田区加工技術展示商談会」出展（6月）
 - ・城南支所「施設公開」を「第4回おおた研究・開発フェア」と同時開催（10月）
 - ・「第4回おおた研究・開発フェア」出展（10月）
 - ・「第19回おおた工業フェア」でパンフレット配布（2月）
 - ・公益財団法人大田区産業振興協会評議委員
- ③ 世田谷区
- ・都産技研利用料補助を開始
- 3) 城北地域
- ① 北区
- ・都産技研利用料助成の継続実施
 - ・都産技研・北区・板橋区共催セミナー開催「躍動するものづくり 3Dプリンタ最前線」（10月）
 - ・「異業種交流グループ合同交流会」後援を依頼（1月）
- ② 板橋区
- ・板橋産業技術支援センターとインターネットを介した遠隔相談継続
 - ・産公連携セミナー開催「3Dプリンタ関連技術」（10月）
 - ・都産技研・北区・板橋区共催セミナー開催「躍動するものづくり 3Dプリンタ最前線」（10月）
 - ・「第18回いたばし産業見本市」出展（11月）
 - ・「異業種交流グループ合同交流会」後援を依頼（1月）
- 4) 都心・副都心地域
- ① 千代田区
- ・都産技研利用料助成の継続実施
 - ・「第7回千代田ビジネス大賞」後援（2月）
 - ・「異業種交流グループ合同交流会」後援を依頼（1月）
- ② 港区
- ・都産技研利用料助成の継続実施
 - ・「異業種交流グループ合同交流会」後援を依頼（1月）
- ③ 新宿区
- ・「異業種交流グループ合同交流会」後援を依頼（1月）
- ④ 豊島区
- ・「第8回としまものづくりメッセ」出展（3月）
- (2) 多摩地域での連携
- 1) 八王子市
- ・都産技研利用料助成の開始
 - ・八王子市事業評価懇談会出席（3月）
- 2) 立川市
- ・都産技研利用料助成の継続実施

- 3) 青梅市
 - ・協定締結 8月26日
 - ・多摩テクノプラザ見学会(7月)
 - ・「おうめものづくり支援事業補助金交付審査会」委員派遣(7、3月)
 - 4) 府中市
 - ・府中市工業技術情報センターとインターネットを介した遠隔相談を開始(8月)
 - ・第25回府中市工業技術展「ふちゅうテクノフェア」への出展および「ものづくりセミナーin府中『頼りになる!多摩テクノプラザの技術支援』」の開催(10月)
 - 5) 昭島市
 - ・都産技研利用料助成の継続実施
 - ・「第46回昭島市産業まつり」出展および出前こども科学技術教室の開催(11月)
 - 6) 日野市
 - ・「おもてなしロボットプロジェクト実行委員会」委員派遣(5、12、3月)
- (3) 東京都立職業能力開発センターとの連携
- 1) 城東職業能力開発センターとの連携
 - ・地域連携シンポジウム「産学公金連携で事業拡大」開催(城東支所、3月)
 - ・情報交流会の連携実施(5、6月)
 - 2) 多摩職業能力開発センターとの連携
 - ・多摩職業能力開発連携協議会へ委員派遣(6、9、3月)
 - ・調理科給食体験会 モニター参加(6、2月)
 - ・造園土木施工科への実習場の提供(屋上緑化造園7月、低木生垣刈込剪定1月)
 - ・多摩テクノプラザ施設公開と「技能祭」をウェルカムデーとして合同実施(10月)
 - ・庭園施工管理科の生徒の成果展示協力(門松)(12月)
- (4) 金融機関などとの連携
- 1) 多摩信用金庫
 - ・「多摩ブルー・グリーン賞」後援 表彰式参加(12月)
 - 2) さわやか信用金庫
 - ・「さわやか信用金庫第10回ビジネスフェア」出展(6月)
 - 3) 朝日信用金庫
 - ・「地元応援セミナー」後援および講師派遣(5、6月)
 - ・「朝日ビジネスマッチング2014」後援、講師派遣および出展(10月)
 - ・朝日信用金庫他3金の主催するバンコク現地でのビジネスマッチング会に参加(2月)
 - 4) 城南信用金庫
 - ・「2014“よい仕事おこし”フェア」出展および産学公連携コーディネータ相談を実施(8月)
 - 5) 西武信用金庫
 - ・「第15回ビジネスフェア from TAMA」出展(11月)
 - 6) 株式会社東京都民銀行
 - ・「東京都:東京都政策特別融資」における協力
 - ・知的資産経営講座の連携実施
 - ・「TOKYO TY ビジネス交流展2015」出展および産学公連携コーディネータ相談を実施

(2月)

- 7) 東京東信用金庫
 - ・協定締結 6月3日
 - ・中小企業の国際化支援事業の連携実施
 - ・墨田支所見学会(6、11月)
 - ・「ひがしんビジネスフェア2014」出展および講師派遣(7月)
 - ・「補助金・助成金説明会」の連携実施(2、3月 計3回)
 - 8) 芝信用金庫
 - ・協定締結 6月11日
 - ・信金職員との情報交換会(本部、6、9月)
 - 9) 青梅信用金庫
 - ・「あおしんビジネス支援マッチング大会」出展(10月)
 - 10) 西京信用金庫
 - ・「第13回西京信用金庫ビジネス交流会」出展および産学公連携コーディネータ相談を実施(4月)
 - 11) 昭和信用金庫
 - ・「ビジネスマッチング交流会'14」出展および産学公連携コーディネータ相談を実施(7月)
 - 12) シグマバンクグループ
 - ・「第6回ビジネス交流会」出展および産学公連携コーディネータ相談を実施(8月)
 - 13) 日本政策金融公庫
 - ・お客様シートを活用した連携技術相談の実施
 - ・「日本政策金融公庫シンポジウム」出展(11月)
- (5) その他の連携
- 1) 東京区部・神奈川臨海部地域産業活性化協議会
 - ・第6回東京区部・神奈川臨海部地域産業活性化協議会 委員派遣(6月)
 - ・協議会ホームページに、関連事業として都産技研のデザインセミナー、重点4技術分野フォーラム事業「バイオ応用技術編」を掲載
 - 2) 一般社団法人首都圏産業活性化協会
 - ・協会理事として、都産技研理事を派遣(継続)
 - ・首都圏西部地域イノベーション戦略推進事業 委員派遣(協議会7、10、3月、技術連携交流会10月、ソリューション提案交流会2月)
- (6) 自治体の実施する技術審査事業への協力
- ・港区：港区新製品・新技術開発支援事業(2回)、商品モニター調査支援事業(1回)
 - ・新宿区：新宿ものづくりマイスター認定事業実技審査(2回)
 - ・文京区：文京区新製品・新技術開発費補助事業(2回)、文京区大学発ベンチャー支援事業(2回)
 - ・台東区：台東区新製品新技術開発支援事業等審査会(1回)
 - ・江東区：江東区中小企業新製品・新技術開発補助事業(2回)、江東区産学連携共同研究(2回)
 - ・品川区：成長産業支援事業(1回)、新製品・新技術開発促進事業(2回)、メイドイン

品川 PR 事業（1 回）

- ・大田区：大田区新製品・新技術開発支援事業審査会（4 回）、中小企業新製品・新技術コンクール審査会（5 回）
- ・北 区：北区新製品・新技術開発支援事業（3 回）、北区きらりと光るものづくり顕彰（1 回）、産学連携研究開発支援事業（2 回）
- ・荒川区：荒川区新製品・新技術大賞（3 回）、経営革新等支援事業補助金審査（4 回）
- ・板橋区：板橋製品技術大賞（4 回）、新製品・新技術開発チャレンジ支援事業（3 回）
- ・足立区：あだちブランド認定選考委員会（3 回）、足立区研究開発補助金（1 回）
- ・葛飾区：葛飾区新製品・新技術開発等補助金交付審査会（2 回）、葛飾ブランド「葛飾町工場物語」審査（2 回）
- ・江戸川区：えどがわ産業発明コンクール（1 回）
- ・青梅市：おうめものづくり支援事業専門家会議委員会（1 回）
- ・府中市：府中市新製品・新事業支援（2 回）
- ・町田市：トライアル発注認定制度（2 回）
- ・八王子市：八王子市中小企業新商品開発認定制度（2 回）
- ・日野市：日野市事業拡大支援事業補助金審査会（1 回）

5.6.4 公益財団法人東京都中小企業振興公社との連携

都内中小企業の振興を図るため、平成 18 年、公益財団法人東京都中小企業振興公社（以下、「公社」という。）と協定を締結し、各種事業を協力して実施している。

都産技研の城東、城南の各支所長がそれぞれ東京都城東地域中小企業振興センター、東京都城南地域中小企業振興センターのセンター長を兼任し、技術支援および経営支援を統轄する体制を整えている。また、産業サポートスクエア・TAMA では、「産業サポートスクエア・TAMA 運営協議会」を設置し、中小企業振興の総合的支援および事業運営を協力して実施している。

(1) 公社本社との連携

- ・各種助成事業などでの技術審査協力（審査会委員、書類審査、面接審査）
- ・事業承継・再生支援強化事業（ハンズオン支援）対象企業への技術支援を実施
- ・「都市課題解決のための技術戦略プログラム 普及セミナー 安全・安心編」（東京都、都産技研、首都大、公社共催 9 月）
- ・連絡推進会議の開催（12 月）
- ・都産技研主催事業「異業種グループ合同交流会」を共催（1 月）
- ・公社主催事業「ライフサポートフェア」を共催（1 月）
- ・平成 27 年度公社助成事業説明会を本部東京イノベーションハブで開催（3 月）
- ・本部および多摩テクノプラザ見学会（随時）
- ・公社広報誌「アーガス 21」への記事掲載
- ・「TIRI NEWS 7 月号、協定機関の紹介」記事掲載
- ・「都産技研メールニュース」への公社記事掲載
- ・各種事業案内チラシなどを相互に配架 など

(2) 地域中小企業振興センター内での連携

- ・合同企業見学会の開催（城東支所、6 月）

- ・施設公開(城東・城南支所)の共催(7、10月)
 - ・地域連携シンポジウム「産学公金連携で事業拡大」開催(城東支所、3月)
 - ・技術支援と経営相談の連携相談および実地技術支援を実施
 - ・運営協議会・連絡協議会・情報交流会、合同消防訓練の実施 など
- (3) 「産業サポートスクエア・TAMA」での連携
- ・産業サポートスクエア・TAMA ウェルカムデーの合同開催(10月)
 - ・公社主催セミナー「モノづくり企業のための3Dプリンター活用セミナー」への講師派遣および多摩テクノプラザ3Dプリンター見学(10月)
 - ・「第14回たま工業交流展」後援(2月)
 - ・三次元造形支援事業合同勉強会(3月)
 - ・避難訓練の合同実施 など
- (4) 広域多摩イノベーションプラットフォーム事業への協力と連携
- 公社多摩支社が実施する成長産業分野において、中小企業の技術・製品開発支援や、新分野への参入を促進する「広域多摩イノベーションプラットフォーム」事業に連携協力し、多摩地域のイノベーションを促進した。
- ・公社コーディネータへの事業紹介および産学公連携コーディネータとの連携促進交流会の開催(5、6月)
 - ・「ものづくり企業のための3Dプリンター活用セミナー」への講師派遣および多摩テクノプラザ3Dプリンター見学(10月)
 - ・「新技術創出交流会」出展および広域首都圏輸出製品技術支援センターによるセミナー開催(10月)
 - ・シンポジウム「トレンドを変える3Dプリンター造形技術の研究・開発」パネラー派遣および多摩テクノプラザ3Dプリンター見学(3月)
 - ・広域多摩イノベーションプラットフォーム事業報告会 など
- (5) 公社国際化支援室との連携
- ・都産技研広域首都圏輸出製品技術支援センター(MTEP)主催セミナー「海外規格取得へ向けた経営者の役割～社内体制の作り方～」にて公社国際化支援室事業を紹介(9月)
 - ・共同で海外展開向けリーフレット発行(7月、2,000部発行)
 - ・独立行政法人国際協力機構「カンボジア国中小企業支援体制の戦略的強化プロジェクト 訪日研修」への連携対応(7月)
 - ・都産技研主催セミナー「環境物質規制対策セミナー—RoHS、REACH」において公社の助成金および国際化支援等事業を紹介(10月)
- (6) 東京都知的財産総合センターとの連携
- ・東京都知的財産総合センターの専門相談員による特許相談(面談、電話)を本部相談ブースで継続実施
 - ・都産技研特許流通事業(公社製品化コーディネータを介して都産技研の特許シーズを中小企業の事業運営に活用する技術支援)の実施

5.6.5 首都圏公設試験研究機関との連携

平成14年度より東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県の前設試験研究機関（以下、「公設試」という。）が連携し、都区域の枠にとらわれず、域内の中小企業の技術支援をするために、首都圏公設試験研究機関連携体（首都圏テクノナレッジ・フリーウェイ（TKF））を設立した。平成20年度からは横浜市も参加し、5機関体制となった。また、公設試では、平成23年度より長野県、平成25年度より、栃木県、群馬県、山梨県、山梨県富士工業技術センター、さらに平成26年度には茨城県、静岡県がオブザーバー機関として参加している。TKFではウェブサイトの運営や、「IT・情報」、「微細加工技術」、「高分子材料」、「デザイン」、「熱処理・表面処理」、「バイオ技術」、「ロボット技術」の技術分野における研究員の情報交換を目的としたパートナーグループの活動、研究員の相互派遣活動（TKF ミニインターンシップ）を通じて、相互の交流を進めている。

連携の具体的な方向性などを検討するために、定期的に首都圏公設試連携推進会議を開催している。また、TKF事業の成果発表の場としてTKFフォーラムを開催し、連携の充実を図っている。

No.	開催年月日	開催場所	参加機関	出席者数
1	平成26年 6月13日	都産技研 本部	5機関（都産技研、埼玉県産業技術総合センター、千葉県産業支援技術研究所、神奈川県産業技術センター、横浜市工業技術支援センター） オブザーバー機関（関東経済産業局、東京都産業労働局商工部、（独）産業技術総合研究所、栃木県産業技術センター、群馬県立産業技術センター、山梨県工業技術センター、山梨県富士工業技術センター、長野県工業技術総合センター） 茨城県工業技術センター	36名
2	平成26年 8月29日	神奈川県産業技術センター	5機関、オブザーバー機関 静岡県工業技術研究所	39名
3	平成26年 11月27日	埼玉県産業技術総合センター	5機関、オブザーバー機関	43名
4	(TKFフォーラム) 平成27年 2月27日	千葉工業大学 津田沼キャンパス	5機関、オブザーバー機関	134名

また、他機関で実施する研究発表会に、都産技研の職員を派遣して広く技術の普及活動を行った。発表タイトルなどは以下のとおりである。

No.	発表タイトル	発表者	開催年月日	場所	大会等の名称
1	高剛性サンドイッチ構造の開発	高橋俊也	平成26年 7月31日	千葉県産業支援技術研究所	千葉県産業支援技術研究所 平成26年度研究成果発表会
2	塗装によるRPモデルへの意匠性付与	小野澤明良	平成26年 7月31日	千葉県産業支援技術研究所	千葉県産業支援技術研究所 平成26年度研究成果発表会
3	都産技研の3Dプリンタ活用による製品化のために	阿保友二郎	平成26年 9月18日	埼玉県産業技術総合センター	平成26年度SAITEC研究発表会

No.	発表タイトル	発表者	開催年月日	場所	大会等の名称
4	一般家庭から排出されるプラスチックのマテリアルリサイクル事例	安田 健	平成 26 年 9 月 18 日	埼玉県産業技術 総合センター	平成 26 年度 SAITEC 研究発表会
5	セラミック材表面へのイオン照射効果	寺西義一	平成 26 年 10 月 22 日	神奈川県産業 技術センター	平成 26 年度 神奈川県 ものづくり技術交流会
6	低コストで簡易かつ迅速な化学的酸素消費量の測定方法	荒川 豊	平成 26 年 10 月 24 日	神奈川県産業 技術センター	平成 26 年度 神奈川県 ものづくり技術交流会

5.6.6 産業技術連携推進会議

産業技術連携推進会議は、全国の公設試および国が相互に連携し、効率的な事業運営を図るために、機関相互の情報交換や連絡調整、国への要望などの議題で開催されている。

産業技術連携推進会議の組織には、技術分野別の部会、分科会、研究会があり、技術情報の交換、共同研究、現地研修、研究発表などの活動が行われている。

平成 26 年度の参加実績は以下のとおりである。

No.	開催年月日	会議名	開催場所
1	平成 26 年 5 月 14 日	ナノテクノロジー・材料部会 繊維分科会 関東・東北地域連絡会	都産技研 墨田支所
2	平成 26 年 5 月 25 日	製造プロセス部会 メカトロニクス分科会 第 10 回 地域交流ワークショップ	富山国際会議場
3	平成 26 年 6 月 5 日～ 6 月 6 日	ナノテクノロジー・材料部会 繊維分科会総会	倉敷ファッションセンター
4	平成 26 年 6 月 12 日～ 6 月 13 日	ライフサイエンス部会 デザイン分科会	岐阜県岐阜市 じゅうろくプラザ 飛騨産業(株)
5	平成 26 年 6 月 19 日～ 6 月 20 日	製造プロセス部会 表面技術分科会	山口県産業技術センター 山口グランドホテル
6	平成 26 年 7 月 2 日～ 7 月 4 日	ナノテクノロジー・材料部会 第 8 回ガラス材料技術分科会総会	北海道立総合研究機構 工業試験場、小樽ガラス工場
7	平成 26 年 9 月 18 日～ 9 月 19 日	ナノテクノロジー・材料部会 繊維分科会 繊維試験法研究会	京都府京丹後市 プラザホテル吉翠苑
8	平成 26 年 9 月 25 日～ 9 月 26 日	ナノテクノロジー・材料部会 第 61 回セラミックス分科会総会	多治見市産業文化センター
9	平成 26 年 9 月 25 日～ 9 月 26 日	情報通信・エレクトロニクス部会 情報技術分科会情報通信研究会	岐阜県各務原市 テクノプラザ
10	平成 26 年 10 月 2 日～ 10 月 3 日	情報通信・エレクトロニクス部会 情報技術分科会 第 8 回音・振動研究会	岡山県工業技術センター サンピーチ岡山
11	平成 26 年 10 月 2 日	ライフサイエンス部会 医療福祉技術分科会	都産技研 本部
12	平成 26 年 10 月 6 日	情報通信・エレクトロニクス部会 第 8 回情報技術分科会及び第 12 回組み込み技術研究会	都産技研 本部

No.	開催年月日	会議名	開催場所
13	平成 26 年 10 月 9 日～ 10 月 10 日	ナノテクノロジー・材料部会 第 8 回木質科学分 科会	岩手県工業技術センター
14	平成 26 年 10 月 23 日～ 10 月 24 日	ナノテクノロジー・材料部会 繊維分科会 平成 26 年度繊維技術研究会	沖縄県立博物館・美術館 県民ギャラリースタジオ
15	平成 26 年 10 月 23 日～ 10 月 24 日	製造プロセス部会 表面技術分科会 平成 26 年度 第 1 回 DLC 技術研究会	長崎県長崎市 出島交流会館
16	平成 26 年 10 月 23 日～ 10 月 24 日	ナノテクノロジー・材料部会 第 52 回高分子分 科会	山梨県甲府市 ベルクラシック甲府
17	平成 26 年 10 月 30 日～ 10 月 31 日	製造プロセス部会 第 22 回塗装工学分科会	福井県鯖江市 嚮陽会館
18	平成 26 年 11 月 13 日～ 11 月 14 日	ライフサイエンス部会 デザイン分科会	長野県工業技術総合センター
19	平成 26 年 11 月 14 日	ナノテクノロジー・材料部会 繊維分科会 生産 技術研究会	都産技研 墨田支所
20	平成 26 年 11 月 27 日～ 11 月 28 日	情報通信・エレクトロニクス部会 高機能材料・ デバイス研究会	滋賀県工業技術総合センター
21	平成 26 年 11 月 27 日～ 11 月 28 日	情報通信・エレクトロニクス部会 電子技術分科 会 実装・信頼性技術研究会	滋賀県工業技術総合センター
22	平成 26 年 11 月 28 日	ナノテクノロジー・材料部会 繊維分科会	埼玉県産業技術総合センター 北部研究所
23	平成 26 年 12 月 3 日～ 12 月 4 日	知的基盤部会 計測分科会 温度・熱研究会	岐阜県岐阜市 長良川国際会議場
24	平成 26 年 12 月 4 日	知的基盤部会 分析分科会 平成 26 年度分析分 科会年会	岐阜県岐阜市 長良川国際会議場
25	平成 26 年 12 月 10 日	研究連携支援事業 アルミニウム鋳物高品質化 のための内部評価ワーキンググループ	北海道立総合研究機構 工業 試験場
26	平成 26 年 12 月 11 日～ 12 月 12 日	ナノテクノロジー・材料部会 セラミックス分科 会 第 49 回セラミックス技術担当者会議	産業技術総合研究所 中部センター
27	平成 27 年 1 月 22 日	関東甲信越静地域部会総会・製造技術分科会	新潟県新潟市 第五マルカビル
28	平成 27 年 1 月 26 日	ナノテクノロジー・材料部会 繊維分科会幹事会	都産技研 墨田支所
29	平成 27 年 2 月 5 日～ 2 月 6 日	製造プロセス部会総会	産業技術総合研究所 つくばセンター
30	平成 27 年 2 月 13 日	第 55 回産業技術連携推進会議総会	アルカディア市ヶ谷 (私学会館)
31	平成 27 年 3 月 9 日	ライフサイエンス部会医療福祉技術分科会タス クフォース打ち合わせ	産業技術総合研究所 東京企画本部
32	平成 27 年 3 月 20 日	知的基盤部会電磁環境分科会 関東甲信越静 EMC 研究交流会	都産技研 多摩テクノプラザ

また、各会議において、都産技研の事業紹介や研究成果などの発表を行った。発表タイトルなどは以下のとおりである。

No.	発表タイトル	発表者	年月日	場所	会議の名称
1	都産技研におけるロボット事業の取組みについて	佐々木智典	平成 26 年 5 月 25 日	富山国際会議場	製造プロセス部会 メカトロニクス分科会 第 10 回地域交流ワークショップ
2	デザインと感性	森 豊史	平成 26 年 6 月 12 日	岐阜県岐阜市 じゅうろくプラザ 飛驒産業(株)	ライフサイエンス部会 デザイン分科会
3	ガラス破片のカンチレバーカールと破壊応力の向きの関係	上部隆男	平成 26 年 7 月 3 日	北海道立総合研究機構 工業試験場、小樽ガラス工場	ナノテクノロジー・材料部会 第 8 回ガラス材料技術分科会総会
4	あざやかな赤色ガラス「茜硝子」の紹介	大久保一宏	平成 26 年 7 月 3 日	北海道立総合研究機構 工業試験場、小樽ガラス工場	ナノテクノロジー・材料部会 第 8 回ガラス材料技術分科会総会
5	布の風合い評価における荷重特性評価について	山田 巧	平成 26 年 9 月 18 日	京都府京丹後市 プラザホテル吉翠苑	ナノテクノロジー・材料部会 繊維分科会 繊維試験法研究会
6	最近の摩耗試験機を用いた評価事例について	木村千明	平成 26 年 9 月 18 日	京都府京丹後市 プラザホテル吉翠苑	ナノテクノロジー・材料部会 繊維分科会 繊維試験法研究会
7	レイヤ構造の無線ネットワークによるセンシング情報の高効率な伝送技術	中川善継	平成 26 年 9 月 26 日	岐阜県各務原市 テクノプラザ	情報通信・エレクトロニクス部会 情報技術分科会情報通信研究会
8	公設試験研究機関向け情報ポータルサイト	阿部真也	平成 26 年 9 月 26 日	岐阜県各務原市 テクノプラザ	情報通信・エレクトロニクス部会 情報技術分科会情報通信研究会
9	音響インテンシティ法による小試料音響透過損失測定の実例	西沢啓子	平成 26 年 10 月 2 日	岡山県工業技術センター サンピーチ岡山	情報通信・エレクトロニクス部会 情報技術分科会 第 8 回音・振動研究会
10	船内騒音規制コードと都産技研における支援事例の紹介	渡辺茂幸	平成 26 年 10 月 2 日	岡山県工業技術センター サンピーチ岡山	情報通信・エレクトロニクス部会 情報技術分科会 第 8 回音・振動研究会
11	熱流体解析システムを用いた研究と技術支援の実例紹介	富山真一	平成 26 年 10 月 6 日	都産技研 本部	情報通信・エレクトロニクス部会 第 8 回情報技術分科会及び第 12 回組み込み技術研究会
12	天然抗菌成分を利用した環境調和型木材用防カビ剤の開発	飯田孝彦	平成 26 年 10 月 9 日	岩手県工業技術センター	ナノテクノロジー・材料部会 第 8 回木質科学分科会
13	金属製編地の農業用被覆資材への応用	唐木由佑	平成 26 年 10 月 23 日	沖縄県立博物館・美術館 県民ギャラリー スタジオ	ナノテクノロジー・材料部会 繊維分科会 平成 26 年度繊維技術研究会
14	ERDA による DLC 膜の水素含有量評価	川口雅弘	平成 26 年 10 月 23 日	長崎県長崎市 出島交流会館	製造プロセス部会 表面技術分科会 平成 26 年度第 1 回 DLC 技術研究会
15	塗装によるナイロン粉末焼結型 RP モデルへの意匠性付与	小野澤明良	平成 26 年 10 月 30 日	福井県鯖江市 霽陽会館	製造プロセス部会 第 22 回塗装工学分科会
16	新たなべつ甲商品の開発	上野明也	平成 26 年 11 月 13 日	長野県工業技術総合センター	ライフサイエンス部会 デザイン分科会
17	防護服のリサイクル技術	長尾梨紗	平成 26 年 11 月 14 日	都産技研 墨田支所	ナノテクノロジー・材料部会 繊維分科会 生産技術研究会

No.	発表タイトル	発表者	年月日	場所	会議の名称
18	新規ブリーツ加工を用いた絹織物ブリーツ製品開発	武田浩司	平成 26 年 11 月 14 日	都産技研 墨田支所	ナノテクノロジー・材料部 会 繊維分科会 生産技術 研究会
19	マイクロヒータの開発	山岡英彦	平成 26 年 11 月 27 日	滋賀県工業技術総合 センター	情報通信・エレクトロニク ス部会 高機能材料・デバ イス研究会
20	マットレス側地の変色 原因について	岡田明子	平成 26 年 11 月 28 日	埼玉県産業技術総合 センター 北部研究所	ナノテクノロジー・材料部 会 繊維分科会
21	ビニール製バッグに生じ たシミの原因について	添田 心	平成 26 年 11 月 28 日	埼玉県産業技術総合 センター 北部研究所	ナノテクノロジー・材料部 会 繊維分科会
22	現場環境における三次 元測定機の高度化に関 する研究	大西 徹	平成 26 年 12 月 3 日	岐阜県岐阜市 長良川国際会議場	知的基盤部会 計測分科会 温度・熱研究会
23	CMM ラインレーザプロ ーブを用いた事例紹介	村上祐一	平成 26 年 12 月 4 日	岐阜県岐阜市 長良川国際会議場	知的基盤部会 計測分科会 温度・熱研究会
24	熱強化ガラスの応力緩 和について	上部隆男	平成 26 年 12 月 4 日	岐阜県岐阜市 長良川国際会議場	知的基盤部会 計測分科会 温度・熱研究会
25	ダイカストのガスと膨れ	佐藤健二	平成 26 年 12 月 10 日	北海道立総合研究機構 工業試験場	研究連携支援事業 アルミ ニウム铸件高品質化のた めの内部評価ワーキング グループ
26	あざやかな赤色ガラス 「茜硝子」の紹介	大久保一宏	平成 26 年 12 月 11 日	産業技術総合研究所 中部センター	ナノテクノロジー・材料部 会 セラミックス分科会 第 49 回セラミックス技術 担当者会議
27	難塗装性 3D プリント造 形品への塗装技術開発	小野澤明良	平成 27 年 2 月 5 日	産業技術総合研究所 つくばセンター	製造プロセス部会総会
28	狭ビーム幅アンテナを活 用した GHz 帯の測定手法 の開発	佐々木秀勝	平成 27 年 3 月 20 日	都産技研 多摩テクノプラザ	知的基盤部会電磁環境分科会 関東甲信越静 EMC 研究交流

5.6.7 学協会連携事業

学協会が有するシーズを都内中小企業のものづくりに生かすため、中小企業と学協会との連携を推進する学協会連携事業を実施した。平成 26 年度に実施した事業は以下のとおりである。

No.	開催年月日	連携学協会	連携事業名	参加者 (名)	会場
1	平成 26 年 5 月 16 日	(一社)日本塑性加工学会	コンパクト化が進む冷間鍛造の 進歩と最近の動向	121	講堂
2	平成 26 年 6 月 13 日	(特非)VCAD システム研究会	デジタル・イメージング技術の 最前線	64	東京イノベーション ハブ
3	平成 26 年 6 月 27 日	木材塗装研究会	第 26 回木材塗装基礎講座	91	東京イノベーション ハブ
4	平成 26 年 9 月 2 日	マテリアルライフ学会	マテリアルライフ学会 表面－ 界面物性研究会 2014 秋期講演会	38	研修室 243
5	平成 26 年 9 月 3 日	(一社)日本粉体工業技術協会 静電気利用技術分科会	平成 26 年度第一回分科会～AM技 術の誕生・発展・市場の最新動 向～	49	東京イノベーション ハブ

No.	開催年月日	連携学協会	連携事業名	参加者 (名)	会場
6	平成 26 年 9 月 19 日	燃料電池開発情報センター	FCV フォーラムⅡ「水素で走る車 がやってくる—2020 年に向けた 燃料電池自動車への期待—」	186	東京イノベーション ンハブ
7	平成 26 年 9 月 30 日	(一社)日本非破壊検査協会赤 外線サーモグラフィ部門	赤外線サーモグラフィ部門ミニ シンポジウム	37	東京イノベーション ンハブ
8	平成 26 年 10 月 24 日	トライボコート研究会ドライ コート研究会	H26 年度第 3 回トライボコーティ ング技術研究会	43	東京イノベーション ンハブ
9	平成 26 年 10 月 28 日	(一社)日本機械学会関東支部 東京ブロック	サービスロボット開発における 課題とモデルベース開発の活用	35	東京イノベーション ンハブ
10	平成 26 年 11 月 14 日	(一社)日本塑性加工学会	金型耐久性を向上させる表面処 理技術と素材開発の現状	75	東京イノベーション ンハブ
11	平成 26 年 11 月 25 日	(公社)日本セラミックス協会 資源・環境関連材料部会	セラミックス関係分析技術者研 究発表会	33	東京イノベーション ンハブ
12	平成 26 年 12 月 2 日	(一社)電気学会	安全な省エネ社会の構築と中小 企業支援	49	東京イノベーション ンハブ
13	平成 26 年 12 月 9 日	(一社)日本福祉工学会	移動支援機器・福祉技術セミナー	54	会議室 531
14	平成 26 年 12 月 12 日	制振工学研究会	2014 技術交流会—最新の制振材 料計測評価、解析、適用方法及 び振動・騒音解析動向	48	東京イノベーション ンハブ
15	平成 26 年 12 月 16 日	定量 NMR クラブ	定量 NMR クラブ第 3 回会合 定 量 NMR と精度管理	71	東京イノベーション ンハブ
16	平成 27 年 1 月 23 日～ 1 月 24 日	(特非)カラーユニバーサルデ ザイン機構	カラーユニバーサルデザインの 10 年～これまでとこれから	680	東京イノベーション ンハブ
17	平成 27 年 1 月 30 日	(特非)FPGA コンソーシアム	第 9 回東京 FPGA カンファレンス 2015 with プログラマブルデバ イスプラザ	46	東京イノベーション ンハブ
18	平成 27 年 3 月 6 日	(一社)プラスチック成形加工 学会	第 146 回講演会 光学材料の最 新技術動向	30	東京イノベーション ンハブ
19	平成 27 年 3 月 10 日	マテリアルライフ学会 表面—界面物性研究会	マテリアルライフ学会 表面— 界面物性研究会 2014 春期講演会	32	東京イノベーション ンハブ

また、各連携事業において、都産技研の事業紹介や研究成果などの発表を行った。発表タイトルなどは以下のとおりである。

発表タイトル	発表者	開催年月日	連携学協会
地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター の紹介	理事長 片岡正俊	平成 26 年 5 月 16 日	(一社)日本塑性加工学会
地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター の紹介	理事 鈴木雅洋	平成 26 年 6 月 13 日	(特非)VCAD システム研究会
都産技研の 3D デジタルものづくり支援の紹介	紋川 亮	平成 26 年 6 月 13 日	(特非)VCAD システム研究会
地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター の紹介	理事 鈴木雅洋	平成 26 年 6 月 27 日	木材塗装研究会

発表タイトル	発表者	開催年月日	連携学協会
塗装工程の組み方とその役割	村井まどか	平成 26 年 6 月 27 日	木材塗装研究会
塗装関連機器設備の紹介	木下稔夫	平成 26 年 6 月 27 日	木材塗装研究会
漆塗膜の耐久性	木下稔夫	平成 26 年 9 月 2 日	マテリアルライフ学会
トラック輸送と振動試験	福田良司	平成 26 年 9 月 2 日	マテリアルライフ学会
地方独立行政法人東京都立産業技術研究センターの紹介	横山幸雄	平成 26 年 9 月 3 日	(一社)日本粉体工業技術協会静電気利用技術分科会
地方独立行政法人東京都立産業技術研究センターの紹介	理事 鈴木雅洋	平成 26 年 9 月 19 日	燃料電池開発情報センター
地方独立行政法人東京都立産業技術研究センターの紹介	伊藤 清	平成 26 年 9 月 30 日	(一社)日本非破壊検査協会赤外線サーモグラフィ部門
新規ポリマー添加油のトライボロジー特性	中村健太	平成 26 年 10 月 24 日	トライボコート研究会ドライコート研究会
地方独立行政法人東京都立産業技術研究センターの紹介	坂下和広	平成 26 年 10 月 28 日	(一社)日本機械学会関東支部東京ブロック
地方独立行政法人東京都立産業技術研究センターの紹介	理事長 片岡正俊	平成 26 年 11 月 14 日	(一社)日本塑性加工学会
地方独立行政法人東京都立産業技術研究センターの紹介	理事 原田 晃	平成 26 年 11 月 25 日	(公社)日本セラミックス協会資源・環境関連材料部会
地方独立行政法人東京都立産業技術研究センターの紹介	理事 原田 晃	平成 26 年 12 月 2 日	(一社)電気学会
呼吸・心拍の非接触モニタリングシステム用ドップラーレーダの開発	藤原康平	平成 26 年 12 月 2 日	(一社)電気学会
地方独立行政法人東京都立産業技術研究センターの紹介	澤近洋史	平成 26 年 12 月 9 日	(一社)日本福祉工学会
地方独立行政法人東京都立産業技術研究センターの紹介	理事 鈴木雅洋	平成 26 年 12 月 12 日	制振工学研究会
地方独立行政法人東京都立産業技術研究センターの紹介	上野博志	平成 26 年 12 月 16 日	定量 NMR クラブ
システムデザインセクターの紹介	角坂麗子	平成 27 年 1 月 23 日～ 1 月 24 日	(特非)カラーユニバーサルデザイン機構
FPGA を活用した研究開発事例紹介	岡部 忠	平成 27 年 1 月 30 日	(特非)FPGA コンソーシアム
FPGA を活用した研究開発事例紹介	武田有志	平成 27 年 1 月 30 日	(特非)FPGA コンソーシアム
光学物性試験機の紹介	海老沢瑞枝	平成 27 年 3 月 6 日	(一社)プラスチック成形加工学会
地方独立行政法人東京都立産業技術研究センターの紹介	木下稔夫	平成 27 年 3 月 10 日	マテリアルライフ学会 表面一界面物性研究会
多結晶ダイヤモンド被覆メカニカルシールの開発	長坂浩志	平成 27 年 3 月 10 日	マテリアルライフ学会 表面一界面物性研究会